

# 第8回保健医療技術情報普及支援検討会

## 議 事 次 第

平成15年1月29日(水)

10:00 ~ 11:00

経済産業省別館8階

第846号会議室

### 1. 開会

### 2. 議 事

- (1) 診療ガイドラインのデータベース化について
- (2) 厚生労働省のガイドライン作成支援の現状について
- (3) その他

### 3. 閉会

資料1 診療ガイドラインのデータベース化についての論点整理

資料2 厚生労働省のガイドライン作成支援の現状について

資料3 EBM普及推進公開討論会の開催について

平成15年1月29日

## 各診療ガイドライン研究班との討議において提起された主な論点

## 【診療ガイドラインについて】

- ・ 診療ガイドラインと専門家のエビデンス集とでは目的、意義が異なる
- ・ ガイドラインで治療法を推奨する過程の透明性と説明責任が必要

## 【診療ガイドラインの電子化・データベース化について】

## ○診療ガイドラインのデータベース化

- ・ 信頼できる医学・医療情報の所在の明確化が重要
- ・ 紙媒体ではできない医療情報の提供の手法を活用することが必要
- ・ ガイドラインの基となった参考文献のデータベース化も必要

## ○データベース化の際の問題点

- ・ 電子化でガイドラインの内容が変わらないように留意
- ・ 今後、診療ガイドラインを継続的にデータベース化するためには、ガイドライン作成の手順を明示しておくことが必要

## 【診療ガイドライン等の著作権について】

- ・ 電子化された診療ガイドラインの著作権の所在
- ・ すでに作成されたガイドラインの著作権との関係
- ・ 著作権上ガイドラインの基となった文献はどこまで公開可能か

【日本医療機能評価機構のEBM推進事業について】

- ・ データベース事業の主な対象は国民・臨床医・専門医のいずれなのか
- ・ 常に、最新の科学的知見の文献を選定してデータベースに加えていくような事業も行うのか
- ・ データベースの活用法についての基本姿勢（ポリシー）を明確にする必要がある

【診療ガイドラインの選択や評価について】

- ・ データベース化する診療ガイドラインはどのようにして決めるのか
- ・ 診療ガイドラインの作成手法について、どのようなきまりに基づき行うのか
- ・ 診療ガイドラインの評価は、どのような側面に着目して、どのように行うのか
- ・ 現在世の中にある診療ガイドラインは、形式、用語、検索法などガイドラインによりまちまちな面があるが、これをどうするか

【診療ガイドラインの改訂について】

- ・ 今後、各学会等が診療ガイドラインの改訂を行った際、その成果物を日本医療機能評価機構のデータベースに取り入れる場合の調整や手続をどうするか

## 厚生労働省のガイドライン作成支援の現状

平成13年度迄に完成  
計10疾患

(疾患名)	(主任研究者)
糖尿病	赤沼安夫
急性心筋梗塞	上松瀬勝男
高血圧症	藤島正敏
喘息	宮本昭正
泌尿器科領域	大島伸一
胃潰瘍	菅野健太郎
白内障	小原喜隆
腰痛症	白井康正
クモ膜下出血	吉峰俊樹
アレルギー性鼻炎	馬場廣太郎

平成14年度迄に完成  
計6疾患

(疾患名)	(主任研究者)
脳梗塞	福内靖男
関節リウマチ	越智隆弘
肺癌	藤村重文
乳癌	高嶋成光
アルツハイマー病	本間 昭
胃癌	北島政樹

平成15年度迄に完成  
計4疾患

(疾患名)	(主任研究者)
大腿骨頸部骨折	松下 隆
肝癌	幕内雅敏
腰椎椎間板ヘルニア	四宮謙一
脳出血	篠原幸人

合計20疾患

- 社会のニーズに応えるべく、上記に加え新たなガイドラインの作成だけでなく、完成したガイドラインに対する評価など既存のガイドラインの充実に取り組むことが必要

(参考)

平成15年完成予定の20疾患ガイドラインの  
対象罹患率

(外来)	26.47%
(入院)	31.63%

平成11年度 患者調査から基に作成

EBM普及推進 公開討論会

# 根拠に基づく医療のあるべき姿

— EBMの理解と活用を進めるために —

近年、わが国においてもEBMという考え方が徐々に広まってきており、その具体的な実践について医療界だけでなく国民の間においても関心が高まっています。

そこで、これまでわが国においてEBMに取り組んで来られた方、EBMを実践されておられる方、また国民(患者)の立場からEBMに期待しておられる方々に御参集頂き、根拠に基づく医療の今後のあるべき姿や実践上の諸課題などについて討論を行うため、この公開討論会を開催いたします。

## (シンポジスト)

- 座長 黒川 清 (東海大学医学部・教授)  
 論者 四宮 謙一 (日本整形外科学会 診療ガイドライン委員長)  
 藤島 正敏 (高血圧ガイドライン作成班 主任研究者 九州大学名誉教授)  
 生坂 政臣 (生坂医院 副院長)  
 柳澤 正義 (国立成育医療センター院長 小児科)  
 児玉 安司 (東海大学医学部教授・弁護士)  
 鈴木 利廣 (患者の権利オンブズマン全国連絡会代表・弁護士)  
 石田 久人 (株式会社 ジン・ネット ディレクター)  
 飯野奈津子 (NHK解説委員)

(敬称略)

## 1. 日時

平成15年2月14日(金) 午後 2:00~5:00  
 (受付開始午後1時)

## 2. 場所

### ヤクルトホール

〒105-8660 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル  
 tel 03-3574-7255 (ヤクルトホール)

## 3. 参加費

無料

## 4. 定員

先着400名(事前申込制)

## 5. 参加申込方法

下記の必要事項を記載の上、Eメール・FAXにより申込みください。(電話でのご申込みは受け付けません)

- 1) 件名は「EBM普及推進公開討論会参加申し込み」と記入
- 2) 住所、氏名、職業、連絡先電話番号
- 3) Eメールアドレス(お持ちの場合)

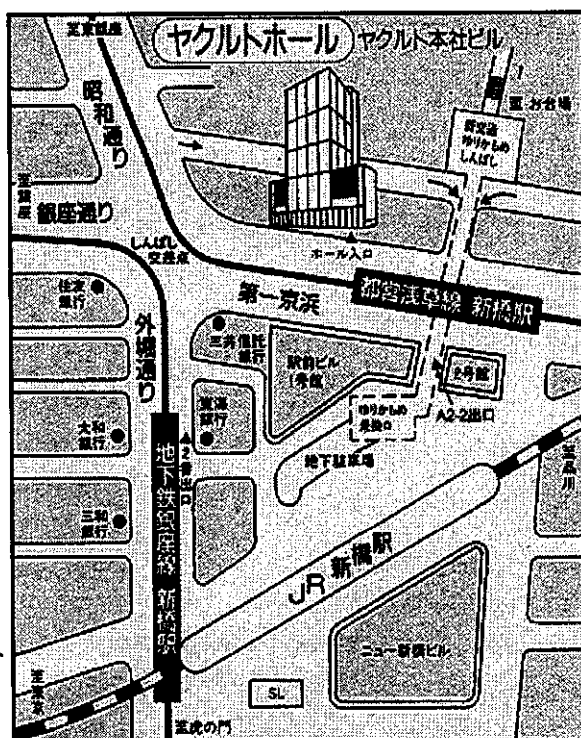
申込先 厚生労働省

医政局 研究開発振興課 医療技術情報推進室

FAX: 03-3503-0595

E-mail: ebmforum@mhlw.go.jp

お問い合わせ: TEL 03-5253-1111 (2588)



## ＜交通＞

JR線 新橋駅徒歩5分  
 地下鉄 都営浅草線 新橋駅A2-2 徒歩1分  
 銀座線 新橋駅 2番 徒歩3分

主催: 厚生労働省